

令和5年度介護・福祉サービス評価調査者養成研修カリキュラム（介護・福祉共通）

【1日目】9月27日(水)

会場：京都 JA ビル地下1階 105 会議室

No.	時間	研修項目	内容	講師 敬称略
	9:50～10:20	受付		
	10:20～10:30	あいさつ・オリエンテーション		
A	10:30～11:30	第三者評価の意義	<ul style="list-style-type: none"> ○評価受診の必要性 ○第三者評価のねらいと効果 ○行政監査との違い ○京都における第三者評価 	京都介護・福祉サービス 第三者評価等支援機構 理事 平尾 剛之
B	11:30～12:30	第三者評価を取巻く施策の動向	<ul style="list-style-type: none"> ○第三者評価を取巻く施策など 	京都府
	12:30～13:30	昼食・休憩		
C	13:30～15:00	第三者評価の流れと活かし方 (利用者調査の意義について)	<ul style="list-style-type: none"> ○支援機構の役割 ○評価実施手順・公表方法 ○評価公表情報の活用 ○訪問調査と評価審査委員会の役割 ○評価審査委員会の開催方法 ○アドバイスレポートの役割と作成方法 ○事業所見学の観点 ○書類等の確認方法 ○訪問調査時の利用者との関わり ○アンケートの意義（活用方法） 	京都介護・福祉サービス 第三者評価等支援機構 幹事 藤 憲之
	15:00～15:10	休憩		
D	15:10～16:40	評価調査者の役割と倫理 受診事業所に対する対応	<ul style="list-style-type: none"> ○評価調査者の視点及び役割 ○評価調査者に求められる倫理 ※具体的事例を交えて ○事業所が求める評価調査者像 	同上

※A、B、C、Dについては、すでに京都介護・福祉サービス第三者評価支援機構で介護・福祉・社会的養護部門のいずれかの評価調査者として登録されている者は受講免除。

(介護分野) 令和5年度介護サービス評価調査者養成研修カリキュラム

【2日目】10月6日(金)

会場：京都テルサ東館 2F 中会議室

No.	時間	研修項目	内容	講師 敬称略
	9:15~9:30	受付	—	—
E	9:30~12:30	第三者評価項目基準の解釈	○介護サービス第三者評価基準の各項目と考え方や基準策定の意図等について ○実際の第三者評価における判断のポイントについて※午後に続く	武田病院グループ 本部福祉介護部 部長 小林 啓治 氏
	12:30~13:30	昼食・休憩	—	—
E	13:30~14:30	第三者評価項目基準の解釈	※午前の続き	
F	14:30~16:30	訪問調査の着眼点	○自己評価票の読み込み ○訪問調査における第三者評価基準の評価判定方法、着眼点について ※グループで課題演習・事例検討	同上
G	16:30~16:45	訪問調査にむけて	○3日目の同行訪問に向けてのグループの調整	事務局

※FとGについては、福祉分野ですでに評価調査者として実績のある者は受講免除。

【3日目】

会場：各事業所

No.	時間	研修項目	内容	講師 敬称略
	9:45	現地集合	—	—
H	10:00~14:00	施設（事業所）訪問	○「協力施設（事業所）」を訪問、調査を行い、インタビュー技術等について実習を行うとともに、訪問調査時の留意事項を学ぶ。	同行訪問者 実習協力事業所

※Hについては、福祉分野ですでに評価調査者として実績のある者は受講免除。

【4日目】12月14日(木)

会場：ハートピア京都 3階 大会議室

No.	時間	研修項目	内容	講師 敬称略
	9:20~9:30	オリエンテーション	—	—
I	9:30~16:40	○3日目訪問の内容をもとにした評価結果の具体的手法の習得 ○まとめ	○訪問調査の結果に基づいて評価調査者間で合議を行い、最終的な第三者評価結果をとりまとめ、実習に基づいたレポートをまとめる。 ○評価審査委員会の運営について	京都介護・福祉サービス 第三者評価等支援機構 幹事 奥本 喜裕

※Iについては、福祉分野ですでに評価調査者として実績のある者は受講免除

(Hを受講しないとIは受講できません)。

(福祉分野) 令和5年度福祉サービス評価調査者養成研修カリキュラム

【2日目】10月13日(金)

会場：京都 JA ビル地下2階 206 会議室

No.	時間	研修項目	内容	講師 敬称略
	9:15~9:30	受付	—	—
J	9:30~12:30	第三者評価項目基準の解釈 保育所版	○福祉サービス第三者評価基準 (保育所版)の各項目、考え方や基準 策定の意図等について ○実際の第三者評価における判断のポ イントについて	京都介護・福祉サービス 第三者評価等支援機構 理事 桶屋 保徳
	12:30~13:30	昼食・休憩	—	—
K	13:30~16:30	訪問調査の着眼点	○自己評価票の読み込み ○訪問調査における第三者評価基準の 評価判定方法、着眼点についてグル ープにより課題演習、事例検討を行 う。	同上
L	16:30~16:45	訪問調査にむけて	○3日目の同行訪問に向けてのグル ープ調整	事務局

※KとLについては、すでに評価調査者として実績のある者は受講免除。

【3日目】

会場：各事業所

No.	時間	研修項目	内容	講師 敬称略
	8:45	現地集合	—	—
M	9:00~14:00	実際に施設(事業所)を訪問、 調査を行うことによって具体 的な第三者評価の方法・技術を 習得する。	○「協力施設(事業所)」を訪問、実際 に調査を行うことにより、インタビ ュー技術等について実習を行うとと もに、訪問調査時の留意事項を学ぶ。	同行訪問者 実習協力事業所

※今年度の実習は保育所で行うこととする(支援機構として実習先は保育所のみ準備します)。

※Mについては、すでに評価調査者として実績のある者は受講免除。

【4日目】12月22日(金)

会場：ハートピア京都4階 第5会議室

No.	時間	研修項目	内容	講師 敬称略
	9:20~9:30	オリエンテーション	—	—
N	9:30~16:40	○3日目訪問の内容をもとにし た評価結果の具体的手法の 習得 ○まとめ	○訪問調査の結果に基づいて評価調査 者間で合議を行い、最終的な第三者 評価結果をとりまとめ、実習に基づ いたレポートをまとめる。 ○評価審査委員会の運営について	京都介護・福祉サービス 第三者評価等支援機構 理事 桶屋 保徳

※Nについては、すでに評価調査者として実績のある者は受講免除(Mを受講しないとNは受講できません)。